

241 被災地におけるメンタルヘルスケアプロジェクト

取組主体【掲載年】	法人番号	事業者の種類【業種】	実施地域
一般社団法人ハートレジリエンス協会 【平成 27 年】	8011005006619	その他防災関連事業者 【サービス業（他に分類されないもの）】	東京都
<ul style="list-style-type: none"> ● 一般社団法人ハートレジリエンス協会（旧：ハートサークル）は、トラウマとストレスのケアに経験とスキルをもつセラピストで構成されている団体であり、東洋医学と西洋の心理セラピーを統合した「感情解放テクニック（EFT）」により被災者及び支援者に対する心のケアを目的としている。 ● 震災後等において、被災者が抱える心の問題が大きな課題となっている。「感情開放テクニック」は、西欧を中心に元兵士の PTSD 解消、地震や内戦の犠牲者等に対して高い効果をあげていることから、同協会では講習会を開催し、被災者や支援者の心身の健康維持、改善に取り組んでいる。平成 25 年 11 月の気仙沼市での講習会を皮切りに、被災地 14 ヶ所において、トラウマから日常のストレスケアに効果があるセラピー「感情解放のテクニック（EFT）」を紹介するストレスケア講座、震災のトラウマを解消する個人セッションを提供し、延べ 580 名（平成 28 年 8 月現在）が参加しているとともに、現地で活動ができるセラピストも養成を行っている。 ● 行政や現地団体の協力の下、現地のニーズに合わせた講習会の開催を重ねるにつれ、他地域や仮設住宅等での開催にもつながっており、行政と地元の NPO が手を結び、コミュニティに根付いた心のケアのモデルケースづくりに寄与している。 ● 平成 28 年 4 月に発生した熊本地震の被害者、支援者の心のケアに向け、同協会は平成 28 年 10 月 21 日～24 日にかけて、熊本市、上益城郡山都町において支援を実施した。 			